

アイヌタイムズ 第61号 日本語版

★ エボラ出血熱

エボラ出血熱は、原因がエボラウイルスで、西アフリカでまん延しています。スペインやアメリカへの帰国者で感染した人がいました。感染した人からうつされた人もいました。（二次感染）

エボラ出血熱は、インフルエンザと違い、咳をしても感染しづらい。患者の体液に直接触れたり、注射針に触れたりすると感染します。ウイルスが付いて血管の中に入ると感染します。症状のない患者からは感染しません。空気感染もしません。

また、流行地では、エボラウイルスに感染したオオコウモリ、サル、ウシ科のアンテロープなどの死体やその生肉に手で触れるとエボラウイルスに感染します。エボラ出血熱が国内に入り込まないように気を付けます。

感染して、21日までに、突然の発熱、頭痛、倦怠感、筋肉痛、咽頭痛等の症状がでます。次いで、嘔吐、下痢、胸部痛、出血（吐血、下血）等の症状が現れます。

現在、エボラ出血熱に対するワクチンがないため、患者の症状に応じた治療を行います。（対症療法）ギニア、リベリア、シエラレオネのような発生国に滞在した場合には検疫所に申告しなければなりません。

発生国からの帰国者でエボラウイルスへの感染が疑われる方がいた場合、安心できるように感染症指定医療機関に搬送します。エボラ出血熱に感染した疑いのある人を医療機関が国立感染症研究所に知らせると、国立感染症研究所は迅速に検査を行い、感染したかどうかわかります。感染していることがわかれば、患者は感染症指定医療機関に運ばれ、感染防御対策の施された病室で公費で治療されます。

入国から21日までに、突然の発熱や頭痛などの症状がみられた場合は、速やかに電話にて最寄りの保健所又は検疫所に連絡しなければなりません。

北海道でのエボラ出血熱の患者数は、次のとおりです。

<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/101/data.html>

まだ日本では患者の報告はありません。北海道でエボラ出血熱の患者が出ると、感染症指定医療機関である札幌市立病院にある感染症病棟へ運ばれます。

[横山 裕之] 沙流・千歳

◎トピックス

◆ Mac OS X10.10 (コードネーム: Yosemite)

Mac OS Xが新しくなりました。バージョン10.10です。2014年10月17日から使えるようになりました。Mac Apple Storeで無料でダウンロードできます。

2003年10月24日に初めてMac OS X v10.3にある「ことえり4」の中でアイヌ語ローマ字カナ変換入力ができるようになりました。

「ことえり」は日本語入力システムですが、アイヌ語入力もできるものでした。

Mac OS X10.10からは、「ことえり」がなくなり、新しく「日本語入力プログラム」と

いうものが作られました。アイヌ語は「日本語入力プログラム」ではなく、新しいことばであるように新しく選べるもの(チェックボックス)が作られました。「日本語」のところに「アイヌ語」を選ぶものがなくなりました。(アイヌ語チェックボックスがなくなりました。) 今までと同じく使い、アイヌ語ローマ字を一つずつカタカナに変換します。

[横山 裕之] 沙流・千歳

アイヌタイムズ 第61号日本語版(季刊)

発行所 アイヌ語ペンクラブ
〒055-0101 沙流郡平取町二風谷80-25
萱野 志朗 気付

発行責任者 野本 久栄
編集責任者 浜田 隆史
<http://www.geocities.jp/otarunay/taimuzu.html>

◆ アイヌタイムズ日本語版は、基本的には原稿執筆者の日本語原文をそのまま表しています。ただし、原稿検討の際、より適切な言葉に言い換えたり、文の順序を替えていたりすることもあるため、原文のままだと大きな支障がある所に限って、編集で直した部分もあります。 [編]